

生存学

障害／社会
Ars Vivendi
制度・政策

生存学研究センター

連続セミナー

「障害／社会」

障害者差別解消法や障害者権利条約など「障害」や「病い」をめぐる制度・政策に大きな動きが起こっている。新たな制度・政策は、障害や病いを「社会」との関係からとらえなおし、当事者参画を打ち出している。生存学研究センターでは、「障害」「病い」をめぐる制度・政策を理解し構想する連続セミナーを開催する。

2018年5月18日（金） 18時30分～21時（開場：18時）

キャンパスプラザ京都 2階第一会議室

総合司会：立岩真也（先端総合学術研究科）

18:30 第11回「障害者権利条約の報告と審査

——台湾（中華民国）政府審査とその経験」

講演：長瀬修（衣笠総合研究機構）

コメント：高雅郁（先端総合学術研究科院生）

20:00 第12回「コスタリカ障害者自立推進法と当事者活動」

公開インタビュー：

井上武史（メインストリーム協会）×立岩真也

主催：立命館大学生存学研究センター

共催：科研費・基盤研究（C）「東アジアにおける障害者権利条約の実施と市民社会」

科研費・基盤研究（B）「病者障害者運動史研究」

参加：参加費無料・申し込み不要 ※情報アクセス保障については、5月8日（火）までにご連絡願います。



問い合わせ先：立命館大学生存学研究センター事務局

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL：075-465-8475 FAX：075-465-8245 E-mail:ars-vive@st.ritsumei.ac.jp

※ 駐車スペースがございませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。